

平成26年度

厚生労働省社会保障審議会推薦の
児童福祉文化財に認定され、
その中でも特に優秀な作品として
『特別推薦』に認定、表彰されました!!

パペット落語



益々進化
しています!

世界45カ国、110都市…世界を笑わせたパペット落語
その型破りなステージをぜひ一度ご覧ください。



今回は孫悟空が 八面六臂の大活躍!!

内容例 (場所、雰囲気によって変わります。)

- 落語の解説
- 明日から使える小話シリーズ
- 古典落語
- 南京玉すだれ
- 紙切り
- パペット落語 (立体令和西遊記)



バリエーション企画

すこぶる評判の良い若手実力派のお弟子、
笑福亭笑有との親子寄席、大好評です!

- 1984年笑福亭松鶴に入門
- 1993年ABCお笑いグランプリ優秀新人賞 受賞
- 2003年芸術選奨文部科学大臣新人賞 受賞
- 2008年繁昌亭大賞爆笑賞 受賞
- シンガポールやロンドンを拠点に、世界中で公演活動を行う。
- 南アフリカではスワヒリ語を交えて現地の民話を落語化しメディアの注目を集める。
- 2006年にNPO法人「国境なき芸能団」代表となる。日本人初、世界三大コメディアーフェスティバル制覇。
- 2007年ドミニカ共和国、2008年ブラジル、2010年イラクにて公演。
- 現在は大阪在住。最近ではNHK BS-1「ほっと@アジア」で特集される。
- 2013年フランス・アビニヨンのコメディアーフェスティバルに参加。
- 2014年6月はベルー、アルゼンチン公演、8月はアフガニスタンに笑いを届けに行きました。

プロフィール

国際コメディアン

SHOFUKUTEI KAKUSHO

笑福亭鶴笑 の爆笑寄席

立体 令和西遊記

小さい子から大人まで理屈抜きに笑えます!

北海道から沖縄まで全国の劇場で大好評です。
笑いの数がケタはずれ!!

古典落語とパペットの
奇跡のコラボが実現!!



パペット落語って何~?

漫才などの演芸におされ、落語という伝統芸能が、すこしづつ廃れていく。そんな危機感を抱きながら落語を続けていた鶴笑。若い人からお年寄りまで、みんなに楽しんでもらえる落語ができたら……。そんな思いであみ出した落語が、このパペット落語です。今までの落語をよりビジュアル的に楽しめる。言葉の壁をなくし、世界の人々にも見てもらえる。世代を超えた落語の発展と国境を超えた世界を目指し、パペット落語は誕生しました。おかげさまで今までいろんなメディアで紹介していただきました。阪南市の上荘小学校では、国語と道徳の授業に鶴笑さんの本が教科書として使われており、平成24年11月に6年生の学習発表会にて本を「笑福亭鶴笑物語」という劇にして上演されました。鶴笑さんも落語指導したその会は大成で、その後子ども達は地域の老人施設などで落語を披露し大変喜ばれているそうです。

ワールドアサンテファミリー倶楽部
アサンテプランがより大きく生まれ変わりました。
国際交流をテーマに様々な国との草の根交流、
民間大使として益々幅広く活動の場を広げて行きます。

制作:ワールドアサンテファミリー倶楽部

Tel.045-567-1016

Fax.045-515-0723